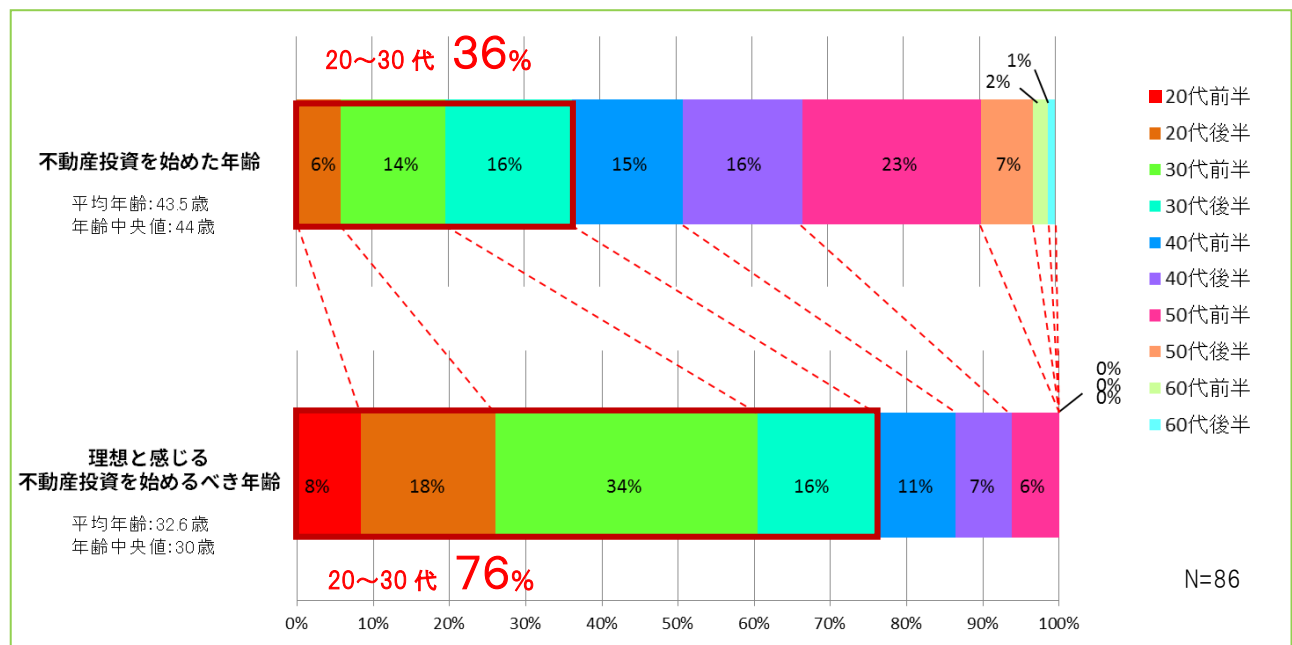


**2017年5月 不動産投資家意識調査**  
**4人に3人の先輩オーナーは**  
**「20～30代のうちに始めたかった！」が本音**

東京 23 区投資用マンション販売と賃貸管理、保険代理業を行う日本財託グループ（本社：新宿区 代表取締役社長：重吉 勉（しげよしつとむ））は、収益不動産オーナーを対象に意識調査を実施しました。その結果、4人に3人のオーナーが不動産投資は30代までに始めるのが理想と考えていることが明らかになりました。また、オーナーが考える「不動産投資を始めるべき理想の年齢」は実際に不動産投資を始めた年齢よりも平均で約11歳若いことが明らかになりました。

**■76%の先輩オーナー『20代～30代のうちに不動産投資を始めるのが理想』**

調査では収益不動産のオーナーに、実際に不動産投資を始めた年齢および理想と感じる開始年齢を尋ねました。「不動産投資を始めた年齢」は平均 43.5 歳でした。一方、「理想と感じる不動産投資を始めるべき年齢」は平均 32.6 歳で、平均でみる現実と理想の差は 10.9 歳にのぼりました。特に 20 代～30 代までに始めるのが理想と考えているオーナーは 76%に達しました。



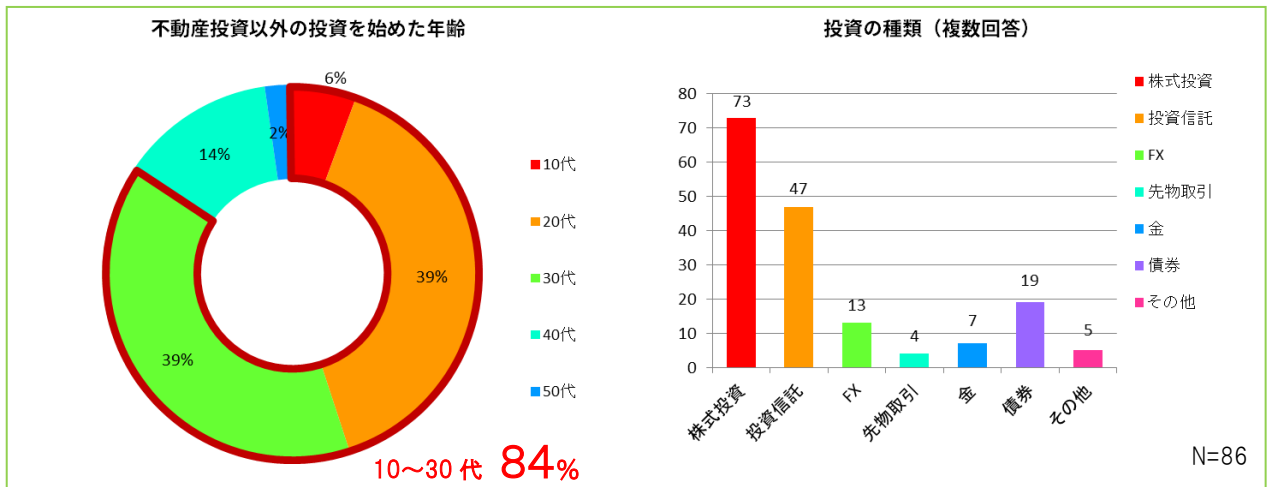
不動産による資産形成には時間がかかります。不動産を所有して家賃収入を手にし始めたからこそ、早期に不動産投資を開始する利点に気づくオーナーが多いことがうかがえます。

《不動産投資を早期に始める主なメリット》

- 長期のローンを組むことが可能
- 定年までにより多くの物件を買い進めて資産形成できる
- より長い期間、家賃収入を得ることが可能
- レバレッジの効果をより活用できる

## ■8割の不動産オーナーは、不動産投資以外の投資を30代までに始めている

不動産投資以外の投資開始年齢を尋ねたところ、84%の投資家が30代までに何らかの投資を始めていることがわかりました。



## ■早期に始めることにメリットのある不動産投資を周知

調査結果からは、金融商品による投資を20代、30代のうちに始めているにも関わらず、より早く取り組むことでメリットを得られる不動産投資を始めるまで、時間差があることが浮き彫りとなりました。日本財託では、今後もセミナーや個別相談の機会を通じて、一人でも多くの方が不動産投資を早く始められるよう、後押しを続けてまいります。

### ◇調査概要

調査対象：日本財託に不動産の管理を委託している個人投資家

実施日：2017年5月20日（土）

調査手法：当社主催のオーナー交流会でアンケート用紙を配布（無記名）

有効回答数：106名

属性：（年代）20代2.0%、30代13.0%、40代30.0%、50代38.0%、

60代16.0%、70代0.0%、80代1.0%（性別）男性80.0%、女性20.0%



オーナー交流会の様子



<http://www.nihonzaitaku.co.jp/>

日本財託グループは創業27年目。東京・中古・ワンルームのご紹介と賃貸管理を通じて、ひとりでも多くの人の老後の不安を解消すると共に、豊かな人生の先を描く資産形成を支援する会社です。

<不動産の売買・仲介、法人社宅の斡旋、生命保険および損害保険の募集業務> 株式会社日本財託

<不動産の賃貸管理・建物管理・賃貸仲介> 株式会社日本財託管理サービス

・代表取締役	重吉 勉	・グループ売上高	245億円(平成28年9月期)
・本社所在地	東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル9F・10F	・管理戸数	17,623戸(4月末現在)
・支店所在地	愛知県名古屋市中区錦1-4-16 日銀前KDビル7F	・オーナー数	6,522名(4月末現在)
・秋田コールセンター	秋田県秋田市中通2-4-19 商工中金・第一生命ビル7F	・全体入居率	99.30%(4月末現在)
・グループ従業員数	222名	・販売分入居率	99.66%(4月末現在)

## 《お問合せ先》

株式会社日本財託 【担当】広報室 坂元、横尾、村嶋

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-22-2 新宿サンエービル9F

TEL: 03-6279-4177 FAX: 03-6279-4811

お問合せメール: [kouhou@nihonzaitaku.co.jp](mailto:kouhou@nihonzaitaku.co.jp)